

と しょ かん だ よ  
**図書館便り**  
 LIBRARY NEWS



第7号

発行日:2021年11月19日(金)

発行者:図書館司書(石井)

11月の読書目標

友だちの  
 作品から  
 学ぶ

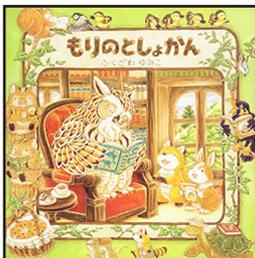
**読書ビンゴ頑張ってます！**

10月は読書月間でした。みなさんはいつも本を読んでいると思いますが、より意識して本を読もう、という月でした。11月になって読書月間は終わりましたが、読書ビンゴは今月末まで続けています。まだ途中の人は、ぜひ最後まで完成させてくださいね！

中学校の取り組みも続いています。先生の紹介の本、本の紹介文などどれも力作で、通りすがりについ見入ってしまう先生もたくさんおられます。パネルはまだ追加があると聞いています。早く見たいですね！私も楽しみにしています。



**本の紹介**



●『もりのとしょかん』

本好きのふくろうさんの家にはすてきな本がいっぱい。ある日ちいさなおきゃくさまがやってきて、本をよみたいというのです。するとあちこちからみんながあつまってきて…いつのまにか森にはすてきなとしょかんができるのです。



●『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー 2』

イギリスに暮らす13歳の男の子を、母親が描くエッセイ。フリーランスで働くためのビジネスの授業、摂食障害やドラッグについて発表する国語、男性でも女性でもないノンバイナリーの教員たち。これが今の世界。この教育を経て、世界の子供達は大人になっていく。



●『傘のさし方がわからない』

お母さんは車椅子、弟はダウン症、お父さんはとっくに亡くなられていて、奈美さんはどんなに頑張っているのかしら！？と思ったら、逆にこっちが励まされるような。グラグラ笑えて、ときにしんみりで、読んだ後なぜだか救われてしまう爆走エッセイ第2弾です。

**琉球歌加留多大会**

昨年度は行われなかった琉球歌加留多大会ですが、今年度は開催することができました！今回は事前に全クラスが練習しています。そのせいか、すぐに元気な声が聞こえてきて、白熱した試合になりました。面白かった！という声もたくさん届いています。

本部町でも伊豆味校だけになってしまった加留多大会ですが、沖縄の古い詩に親しむ良い機会なので、これからも続けていけたらなと思っています。

